

1. 活動テーマ

平成25年度保護者（母親）代表者 活動テーマ

“親だからできること” がきっとある！

— 活動テーマの解説 —

悩みは抱えるものではなく、乗り越えていくものです。私たち大人は、悩みを乗り越えたその先に自らの成長があったことを既に経験しています。一人ひとりの経験を土台に保護者同士と先生で相談すれば“親だからできること” がきっと見つかります。家庭や学級でできることを見つけて、少しずつ取り組んでいきましょう。



2. 学級PTAの活性化を支援する活動

●学級会長に向けて、資料「学級懇談会の様子」を配布しました。

—平成24年度学級懇談会実践事例より—

1. 学級懇談会のテーマ決定方法
 2. 学級懇談会のテーマ
 3. 学級懇談会のやり方（手法）
 4. 学級懇談会の成果
 5. 学級懇談会自体の課題と工夫
- 付録. 学級懇談会のテーマ（最新事例）

●保護者に向けて、通知「学級懇談会への積極的な参加のお願い」を配布しました。



学級懇談会への積極的な参加のお願い(抜粋)

「ちょっと無理して懇談会に」長野市PTA連合会通知

通知を出した背景には、学校と保護者、保護者同士の信頼関係が十分築けていないという認識もある。担任と保護者が顔を合わせる機会を生かしてほしいと願う。

懇談会は学級PTAの会長が束ねるが、経験がない母親が会長に選ばれることも多い。懇談会開催の参考にしてもらおうと、連合会はテーマの決め方や懇談会の進め方といった実践事例をまとめてホ

通知は今年6月20日付。懇談会については「他の家庭や学校の様子を知り、気付きや学びを得られる。先生と保護者が信頼関係を築いていくための限られた機会でもある」とし、積極的な参加を求めた。通知の裏面では、「ちょっと無理して学級懇談会についてみよう」と呼び掛けた。

連合会によると、こうした通知を出すのは初めて。懇談会は子どもとの接し方や携帯電話の使用などテーマを決めて話し合う形式が多く、通常は年4回、多い場合は年6〜7回開かれている。

共働き家庭増…出席者減少に危機感

長野市PTA連合会（大越真人会長）は12日までに、小中学校に子どもが通う保護者宛てに学級懇談会への参加を呼び掛ける通知を出した。授業参観に合わせてクラス単位で開く懇談会は、担任や保護者同士が話し合う数少ない機会。近年は共働き家庭が増えるなどとして出席者が少なく、機会が生かされないことに危機感を持った対応だ。

「ムベジ」に載せている。連合会は本年度、組織内に懇談会の活性化などを担う特別委員会を設けた。千野貴文は「懇談会を通じて保護者同委員長(46)は「初め、保護者と先生の信頼関係が会長を録録する保護者らをより深いものにしてほしい」と話している。

3. 長野市校長会との懇談会

分散会のテーマ「学級懇談会の活性化に向けて」より、印象的な意見を紹介します。

保護者が受け身過ぎませんか？	学級に問題がある方が参加者が多い	出席者は、いつも一緒だ	
先生からの一方通行じゃいけない	事前にお便りしたら、出席者が増えた	懇談会に誘われると嬉しい	
子どもの様子を写真やビデオで説明してくれます	担任の先生のお話が上手で、たくさん来るよ	懇談会を変えたい	
教科担任の話も聞きたいよね		奮起してワークショップをやってみた	
先生と保護者の歯車を合わせよう		グループディスカッションが効果的	
懇談会の運営がうまくできないよ		父親は平日だと出にくいね	
上手に先生を頼ろう		父親は参観までしか居ないよね	
先生に頼るだけでなく役員も努力しなきゃ		父親は懇談会って聞くと引いていっちゃう	
懇親って大切だよ		父も娘について接する機会は欲しいのです	
飲み会ってイケナイかな？		子どもを預けるところが欲しい	
お酒がキライな人もいるよね		低学年の子を図書館で見てもらっているよ	
飲み会は公表して堂々とやっているよ。		学級や学年の垣根を取り払うことも必要だね	懇談会で、子どもにメッセージを書いて教室に貼っていった
		話しやすい会場づくり	

※長野市校長会との懇談会に今年度より単位PTA会長の他に単位PTA保護者(母親)代表者が加わりました。

4. 学級懇談会の実践事例

今年度の学級懇談会の実践事例より、印象的な取り組みなどを紹介します。

スマホなどの電子ツール

小・中学校を問わず、テーマに採り上げられています。持たせることに賛否両論があり、いずれの場合も交友関係への影響を懸念しています。親は技術面で対応しきれっていません。

子どもの長所の棚卸し

ワークショップで、子どもの長所を書き出して、発表し、感想を述べあいます。子どもや自分が褒められて雰囲気明るくなります。参加したくなる懇談会づくりが大切です。

保護者たちで千羽鶴を折る

中学校3学年では、高校入試の制度や日程について説明を受けました。受験に不安を抱く保護者同士での意見交換も行い、懇談会の後には保護者たちで千羽鶴を折りました。

朝ごはん・給食・食育

小学校で、テーマとして多く採り上げられています。給食センターより、講師を招いたり、役員が調査したりして、栄養面や生活習慣を見つめながら、情報や意見を交換しています。



課題

- 参加者が少ない。
- 話し合う時間が少ない。
- 解決策が見いだせない。
- 共感までで話が深まらない。
- 年間を通じた計画が立てにくい。
- 先生とうまくやりとりができない。

部活と学習

中学校で、テーマとして多く採り上げられています。部活は体力の向上や緊張感の持続など良い影響がある一方、学習時間や生活リズムが圧迫されがちで、指導に苦慮しています。

自己紹介やグループ決めに遊び感覚で

サイコロトーク→サイコロを振って出た目の話題で自己紹介をします。
ペアさがしゲーム→厚紙でつくったビスケットを半分に切り、配布して自分のペアを見つけ合います。

進歩

- 分散会を行い、一人ひとりの発言機会が増えました。
- 事前アンケートや先生との相談で、内容が充実してきました。
- 事前のお便りや呼びかけに工夫をこらして、出席率が高まりました。

5. 母親委員会だよりなどの取り組み

保護者の教育力向上のために役に立つ情報を保護者の目線で伝えていただきました。際立っていた内容を紹介します。

安茂里小学校PTA母親委員会だより

あんずの郷

平成 25 年度 12 月号
発行 安茂里小学校 PTA
編集 母親委員会
1・6 学年 学級正副会長
No. 2

災害は突然やってくる!!
全国各地でこれまで台風や集中豪雨、地震や竜巻などにより大きな被害を受けています。自然災害は時として、想像を超える力で襲ってきます。私たちに、いつ、どこで、どのように起きるかわかりません。いざというとき被害を小さくするためには、日頃の備えと災害時の適切な判断や自らの身を守るよう行動することが大切です。

いざという時のために・・・
「災害」が発生した場合には、避難やライフラインが寸断され、支店物が届くまでに数日からかかってしまいます。備蓄品を少なくとも3日分は用意しておくことが必要です。長野市では災害時のための防災備蓄品を分散して備蓄しています。現在、桜花中学校に防災備蓄品唯一の「防災備蓄倉庫」が設けられています。気になる中身を調べてみました。必要な物資のすべてを市の備蓄でまかなうことができるので各自準備をしておきましょう。

防災備蓄倉庫 備蓄資料 主なもの	いざという時に非常食にもなる食品
・備蓄食糧 4200~6000食・餅や湯みりゃー 2台	【主食】
・簡易トイレ 1台	・固形即席 1台
・飲料水袋 400袋	・缶詰 30枚
・紙コップ 4000個	・アルミ敷布巾 60枚
・スプーン 4000個	・スロップ 20本
・食器出しセット 1台	・多機能タイプライター 1個
・上乗機 1台	・三車中火 120枚
・デジタル機出力 1台	・ネオトランプ 30枚
・防災服 2台	・スリッパ 1箱
・電筒用ニッケル水素電池 5台	・やかん 100 1箱
・防災ジャック 2台	・バケツ 10 1箱
・防災用ヘルメット 30台	・革手袋 30箱
・防災用靴 1台	・ノコギリ 10個
・防弾防刺服 5箱	・大型ハンマー 10個
・トイレットペーパー 104巻入組 巻数約 30 箱	
・生活用皿 100個入組・ブルーシート 30箱	
・オムツ(大人用) 4巻入組 4巻	
・下着類(男性、女性用)各 5巻	
・カイロ 400巻入組	
・防寒シート 30枚	
・土のう用スコップ 400枚	

安茂里小学校PTA 母親委員会だより 「あんずの郷」
震災は突然やってくる おこづかいアンケート 突撃!となりの朝ご飯
AEDって何ですか? 親子で行くおすめの花火大会・温泉施設など。
読みたくなる情報が満載です。編集者の情熱に感動しました。

2013・秋
40周年記念号

母親委員会だより

発行/篠ノ井西小学校PTA 母親委員会
編集/2・4・6学年
平成23年11月号

秋も深くなり街路樹の彩りが季節の移り変わりを感じようになりました。
保護者の皆様には、日頃よりPTA活動へのご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。
創立40周年をええ、今年度の母親委員会では、「学級懇談会」の有意義なあり方を、もう一度考え、みんなが参加し話し合いのできる学級懇談会をめざして活動させていただきます。

『一人一人が主役の懇談会をめざして～6月7月の学級懇談会～』

各学級で話し合った懇談会テーマについて

子どもたちは、何を考えているのだろうか? 学校での子どもたちの様子を知りたい! 家庭では、子どもとどんなふうに関わりたいかな? 等、日頃の育てに関する不安や疑問を話し合うために、ご家庭から話し合いたい内容について、アンケートをとらせて頂きました。そして、学級ごとに集計し、懇談会テーマを決めることができました。

PTA

篠ノ井西小学校PTA 母親委員会だより
全学級の懇談会のテーマを紹介しています。おたよりを通じて活動の
ヒントや全校の様子をみんなで共有することができます。おたよりの
役割と学級や学年を越えた活動に結びついていく可能性を感じました。

信更中学校PTA
平成 25 年 7 月

学級委員会だより NO. 1

学級委員会編集担当 3年

楽しい毎日ですが、苦しいお過ごしでしょうか。
25年度の学級委員会がスタートして、早いもので1学期が終わろうとしています。生徒数も家庭数も減少する一方ですが、委員の皆様のご理解ご協力をいただきながら、学級委員会一同 不懈ではありますが一杯取り組んでまいりましたので、1年間ありがとうございました。

【長野市PTA連合会の活動テーマ】
責任ある大人としてできること 感じ・気づく・行動しよう!
～共に励めよう 子ども達の思いを～

長野市大人と子どもの心得八か条

教育の原点は家庭

『子育ての出発点は家庭教育』の題目に沿って、長野市PTA連合会・長野市校長会・長野市教育委員会の三者共同事業で推進しています。長野市P連としてもこれを受け、本年度より家庭・学校・地域において全学的運動として実践していきます。
各ご家庭においても、是非ご家族全員で取り組んでいただきたいと思えます。

- 一、おはよう、おやすみなさい
- 二、おはよう、おやすみなさい
- 三、おはよう、おやすみなさい
- 四、おはよう、おやすみなさい
- 五、おはよう、おやすみなさい
- 六、おはよう、おやすみなさい
- 七、おはよう、おやすみなさい
- 八、おはよう、おやすみなさい

信更中学校PTA 学級委員会だより
フルカラーの印刷と柔らかなイメージのイラストが目を引きま。小規模校では、大規模校のような事業は難しいと思われまますが、すべての家庭に行き届くような規模だからこそできることもあると感じました。

篠内小学校食育アンケート結果

配布数 349 / 回収数 264 / 回収率 75.6%

はじめに
篠内小学校みなさんの食育に対する考えをみんなで共有できたら、そして少しでもヒントやきっかけになったらと思い調査させていただいたアンケートですが、夏休み前のお忙しい中、また、突然の事態にもかかわらず大変多くのご回答をいただきましてありがとうございます。とてもたくさんのご意見をいただき、さらにオススメのメニューでは、予想をはるかに上回る数のレシピが集まりました。感謝の一言に感謝いたします。本日にありがとうございます。なお、結果の発表は、随分な「結果のまとめ」となりまますご了承ください。詳細は学校保健委員会に提出予定です。

1 食事をとる上で苦労を感じるベスト10 (返答人数)

順位	人数	%
1位	14人	5.3%
2位	5人	1.9%
3位	5人	1.9%
4位	100人	37.9%
5位	66人	25.0%
6位	29人	10.9%
7位	5人	1.9%
合計	264人	

(40分~11人, 45分~2人, 60分~7人)
夕食時における結果

順位	人数	%
1位	1人	0.4%
2位	5人	1.9%
3位	54人	20.5%
4位	38人	14.4%
5位	28人	10.6%
6位	87人	32.7%
7位	29人	10.9%
8位	3人	1.1%
9位	6人	2.3%
10位	1人	0.4%
11位	5人	1.9%
12位	4人	1.5%
合計	264人	

11分以下
60分~1人, 70分~2人, 80分~2人
90分~3人, 100分~2人
60~80分~3人, 80~120分~2人

2 子どもたちにとらせたい食材ベスト5 (返答人数)

順位	人数	%
1位	魚 (164)	62.1%
2位	米 (111)	41.9%
3位	豆腐 (109)	41.2%
4位	海苔類 (63)	23.8%
5位	乳製品 (60)	22.7%

3 箸と食器をとって貰うか (学校保健委員会にて)

4 お子さんの食事で一番大切にしていることベスト5 (返答人数)

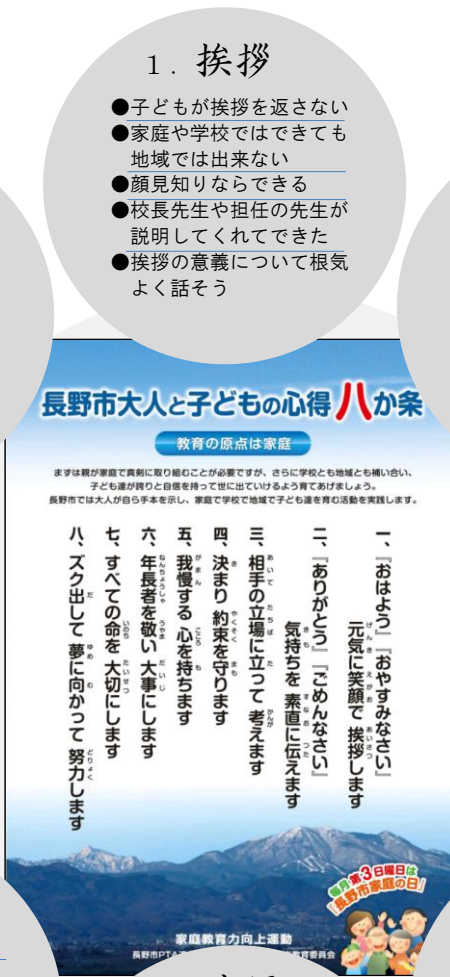
順位	人数	%
1位	栄養 (98)	37.1%
2位	マナー (87)	32.9%
3位	姿勢 (68)	25.7%
4位	好き嫌い(をなくす) (67)	25.4%
5位	好き嫌い (50)	18.9%

篠内小学校PTA 「わたのはな」
講演会や親子レクリエーションの様子などが写真やイラストを交えて、しっかりと書かれています。食育のアンケートは、おすすめレシピ紹介に至るまで内容が充実しており、編集者の熱意が伝わってきました。

※今年度も保護者(母親)代表者の皆様を中心に母親委員会だよりなどを作って下さり、長野市PTA連合会やブロック協議会の保護者活動や研修内容を単位PTA内に広く伝えていただきました。ご協力に対して感謝申し上げます。

6. 長野市大人と子どもの心得八か条の取り組み

長野市大人と子どもの心得八か条の取り組みについて、学級懇談会などで出された意見を紹介します。



1. 挨拶

- 子どもが挨拶を返さない
- 家庭や学校ではできても地域では出来ない
- 顔見知りならできる
- 校長先生や担任の先生が説明してくれてきた
- 挨拶の意義について根気よく話そう

2. 素直

- 大人も子どもも素直に話せない。
- 「ありがとう」と発することがあたりまえになっていて伝わらない
- 大人が気持ちを素直に伝えることが大切

3. 相手

- 心の痛みをおもんばかることが大切
- 考えすぎて、自制しすぎたり、相手の顔色ばかり伺うのは困る
- ひととは一人では生きていけないことをしっかり伝えたい

4. 約束

- 具体的な対象はテレビやインターネット、ゲームの時間
- 自主性を育みたいが、大人が黙っていると守れないことが多い
- 守らなかったとき、物を取り上げたりするけど、どうなのか？

5. 我慢

- 物が氾濫し、何でも手に入りやすくなった時代に物をどう与え、どう我慢させるか思索してしまう
- 本当に必要なか働きかけをしてもお年玉で買うと言い出す
- 我慢の対象は物だけではないと思う

8. 夢と努力

- 親がきっかけをあたえることが大切
- 富士山に登りたいと言いだしてトレッキングなど体力づくりをしている
- 突飛な夢も親が真面目に聞いてあげて欲しい
- 親がスクだして子どもの夢を応援しよう

7. 命

- 通学の無事を願い「行ってきます→行ってらっしゃい」「ただいま→お帰りなさい」を大切にしたい
- 身近で不幸な事故があり、言葉が心に響きました
- 命とは何なのか？はかなさや尊さを伝えたい

6. 敬う

- 核家族になり、家庭内で示しづらい
- どういう世代がどのような役割を果たすのか説明できるといい
- 尊敬の気持ちを抱きつけかけづくりと老いとどのようになるのか伝えなければいけない

その他のご意見

- おはよう・おやすみなさい・ありがとう・ごめんなさいは、取り組みやすいが、その他の事項は、具体的にどのように活動を展開していけばよいかわからない
- 低学年では夢と職業を結びつけられない
- 様々な職業について、子どもが話を聞く機会が欲しい
 - 悩みを抱えてる子が「夢に向かって努力します」は、辛いと思う
 - スクは県外の人や子どもは知らないし、意味がわかりづらい

※長野市大人と子どもの心得八か条は、大人と子どもと一緒に取り組む青少年育成運動です。まず、私たち大人が手本を示すことで、良識が浸透するように呼びかけを行っています。長野市教育委員会、長野市校長会、長野市PTA連合会が協力して取り組みを働きかけています。

7. 単位PTA新保護者代表者・新学級会長研修会

各単位PTAの年度始めにあたり、次年度の単位PTA保護者代表者および学級会長(または母親委員)を対象とした、研修会を実施しました。

【単位PTA新保護者代表者・新学級会長研修会】

日時：平成26年4月26日(土) 13:15～16:10

会場：ホクト文化ホール中ホール

内容：1. 保護者代表者と学級会長の役割について

2. 講演 講師 高濱 正伸(たかはま まさのぶ)氏

花まる学習会代表・NPO法人子育て応援隊むぎぐみ理事長

講師プロフィール



高濱 正伸(たかはま まさのぶ)氏

花まる学習会代表

NPO法人子育て応援隊むぎぐみ理事長

1959年 熊本県生まれ

東京大学・同大学院卒

学生時代から予備校等で受験生を指導する中で、学力の伸び悩み・人間関係での挫折とひきこもり傾向などの諸問題が、幼児期・児童期の環境と体験に基づいていると確信。

1993年「作文」「読書」「思考力」「野外体験」を重視した学習教室「花まる学習会」を設立。その後、小学4年生～中学3年生を対象に、「本格的な学習方法」を伝授する学習塾「スクールFC」を設立。子ども達の「生き抜く力」を育てることを重視している。

同会の野外体験サマースクールや雪国スクールは大変好評で、過去19年で約22,000人を引率した実績がある。

算数オリンピック問題作成委員・決勝大会総合解説員を経て、現在は算数オリンピック委員会の理事を務める。また、埼玉県内の医師やカウンセラーから組織された、ボランティア組織の一員として、長年、いじめ・不登校・家庭内暴力などの実践的問題解決の最前線でケースに取り組んできた。現在はNPO法人子育て応援隊むぎぐみの理事長も務める。

【著書】

わが子を「ヤワな大人」にしない子育て

伸び続ける子が育つお母さんの習慣

子どもを伸ばす父親、ダメにする父親

『小3までに育てたい 算数脳』

勉強が大好きになる花まる学習会の育て方

夫は犬と思えばいい 他多数

【出演番組】

情熱大陸

日経スペシャル カンブリア宮殿 村上龍の経済トークライブ

最先端情報&人物ドキュメンタリー番組 ソロモン流

新報道2001 など

保護者代表者および学級会長(または母親委員)は、過去に経験することなく就任されている方々が大半です。単位PTAによっては、学級懇談会の進め方などの研修がないため、年度始めに市内の全単位PTAに呼びかけてまとめて研修会を行いました。

また、例年では年度の途中で行っていた教育識者の講演を併せて実施して、年度内の家庭の教育力向上活動に生かしていただくことをねらいました。

【付録】学級懇談会の参考資料（平成24年度実績のとりまとめ）

(1)学級懇談会のテーマ

●小学校

番号	学級懇談会のテーマ	番号	学級懇談会のテーマ
1	子どもの様子について(学校内および家庭内)	31	ゲームについて(時間制限・約束・関わり方・家庭での状況)
2	子どもの様子について(学校での)	32	携帯電話(または、パソコン・スマホ・i-Pod Touchなど)について
3	子どもの様子について(学級での)	33	インターネットの利用(関わり方)について(フィルタ・端末機器)
4	放課後の過ごし方(帰ってきての様子)	34	指導・しつけについて
5	放課後の過ごし方(下校後の遊び方)	35	しかり方について
6	休日の過ごし方	36	高学年になった子どもへの接し方について
7	夏休みの過ごし方	37	学級の様子
8	家庭での過ごし方(家庭での子どもの様子)	38	学級で気になる問題について
9	遊びの内容について	39	お友達とのトラブルについて
10	家庭学習(宿題・勉強)について	40	いじめについて
11	生活面・学習面で困っていること	41	不登校について
12	家庭での心配事(家庭で困っている事)	42	人権同和教育について
13	おこづかいについて	43	性教育について
14	お手伝いについて	44	子どもの成長に関すること
15	習い事について	45	心と体の成長について
16	どこまでできる?どこまでさせている?か	46	子どもの体力(運動能力)について
17	我が子に望むこと	47	生活習慣について
18	親子関係(親子のコミュニケーション・どのように関わったらよいのか?)	48	給食について
19	明るい家庭をつくる工夫	49	食育について
20	うちの子自慢(子どもの良いところ)	50	子どもの食事に対する悩みについて
21	子どもが頑張っていること	51	朝食(朝ご飯)について
22	子どもが興味のあること	52	健康について
23	小さい頃の我が子	53	目の健康について
24	兄弟げんかについて	54	地震に対する備えについて
25	友だち関係(友だちとの関わり方)	55	家庭における防災について
26	親(父親と母親)のありようについて	56	防犯パトロールについて(登下校時の危険なところ)
27	子育ての悩み(相談事)	57	交通安全について
28	思春期、反抗期の対応について	58	あいさつについて
29	反抗期の様子(我が家では)	59	進路・受験について
30	言葉づかいについて	60	中学進学(卒業)に向けて

●中学校

番号	学級懇談会のテーマ	番号	学級懇談会のテーマ
1	子どもの様子について(学校内および家庭内)	13	家庭学習の手引きについて
2	生徒の学習と生活について	14	親子のコミュニケーション
3	生徒の学校での生活態度について	15	親子の会話について
4	中学校生活のリズム作りについて	16	子どもとの接し方(ほめ方・しかり方)
5	部活と学習の両立について	17	多忙な子どもとの関わり方について
6	部活動について	18	反抗期について
7	受験について(疑問や不安なこと)	19	思春期について
8	進路について	20	携帯電話(スマホ)について
9	家庭での生活について	21	インターネットについて
10	家庭での過ごし方(家庭での子どもの様子)	22	食事(小食)について
11	夏休みの過ごし方	23	人権同和教育について
12	家庭学習について		

(2)テーマの決定方法

●小学校

番号	テーマの決定方法	番号	テーマの決定方法
1	担任の先生との相談	10	学校テーマより
2	事前アンケート	11	保護者の意見より
3	学級役員で相談	12	事前アンケートにより開催した講演会より
4	母親委員会(親委員会)で相談	13	学校からの事前アンケートより
5	前回協議してテーマを決定	14	過去に反響があった話題より
6	学級役員の提案	15	母親委員会などのテーマより
7	母親委員会と先生で相談	16	参観した授業内容より
8	保護者からの要望	17	単位PTAのテーマより
9	担任の先生の提案(担任の先生への依頼含む)	18	サイコロトーク(出た目に割り振られたテーマについて発言する)

●中学校

番号	テーマの決定方法	番号	テーマの決定方法
1	担任の先生の提案(担任の先生への依頼含む)	7	学級役員で相談
2	研修会での校長講話から	8	生徒と保護者への事前アンケートより
3	事前アンケート	9	あわせて開催した講演会より
4	前回協議してテーマを決定	10	慣例により
5	担任の先生との相談	11	保護者の要望より
6	母親委員会(親委員会)で相談		

(3)学級懇談会の手法

●小学校

番号	学級懇談会の手法	番号	学級懇談会の手法
1	意見交換(全体での話し合い)	16	担任の先生からのお話 → 意見交換
2	グループ(分散会)に分かれての意見交換	17	グループ(分散会)に分かれての意見交換 → 担任の先生からのお話
3	事前アンケート結果 → 意見交換	18	保護者からの発表 → 担任の先生からの発表
4	アンケート(当日アンケート記載、または学級懇談会をアンケート調査に替えた)	19	子どもへの事前アンケートから話し合い
5	担任の先生からのお話	20	年上の兄弟姉妹がいる保護者の体験談
6	保護者からの発表	21	担任の先生の体験談
7	その場で聞き取り	22	講演会の内容を配布して、グループ討議
8	担任の先生からのお話 → 保護者からの相談	23	ビンゴで意見発表、同じ意見数を集計
9	役員からのお話 → 担任の先生からのお話	24	プリントへ記入、回し読みをして感想を記載
10	事前アンケート結果 → 出席者からの発表 → 意見交換	25	あいさつの取り組みチェックシートの結果から感想及び意見交換
11	事前アンケート結果 → 担任の先生からのお話	26	ゲーム形式の自己紹介
12	事前アンケート結果 → 担任の先生からのお話 → 意見交換	27	講演を実施
13	事前アンケート結果 → グループに分かれての意見交換 → グループ発表	28	学校保健委員会の内容報告
14	資料の持ち寄り	29	視察報告・意見交換
15	担任の先生からのお話 → 保護者からの発表 → 意見交換	30	テーマを事前告知して、当日話し合い

●中学校

番号	学級懇談会の手法	番号	学級懇談会の手法
1	意見交換(全体での話し合い)	8	グループ(分散会)に分かれての意見交換
2	保護者からの発表	9	グループ(分散会)に分かれての意見交換 → グループ発表
3	アンケート(当日アンケート記載、または学級懇談会をアンケート調査に替えた)	10	保護者からの発表 → 先生のお話
4	講演の感想 → 意見交換	11	進路指導主任・担任の先生の説明
5	事前アンケート結果 → 意見交換	12	懇談会をお便りの発行に変えた
6	事前アンケート結果 → 意見交換 → 担任の先生からのお話	13	担任の先生が問いかけ、保護者が答えた
7	担任の先生から問題提起 → 意見交換		

(4)学級懇談会の工夫

番号	学級懇談会の工夫	番号	学級懇談会の工夫
1	事前に学級通信でテーマを伝えた	6	意見を出やすくするため少人数でのグループに分けた
2	事前に資料や教材を作って提供した	7	生徒指導主事会のアンケート調査結果を提供してもらった
3	アンケート結果をまとめて、懇談会で配布した	8	意見発表の順番や発表してもらうテーマをゲーム形式で決めた
4	懇談会で出た話題や意見を集計しておたよりで伝えた	9	手作りのお菓子を持ち寄った
5	全員に発言の機会を設けるために少人数でのグループに分けた	10	ワークショップ(体験型講座)を取り入れたい

(5) 学級懇談会の成果

● 小学校

番号	学級懇談会の成果	番号	学級懇談会の成果
1	他の家庭での事例・保護者の対応や取り組みを知ることができた	18	自信をつけさせる親の配慮を学べた
2	課題を認識して共有することができた	19	保護者同士のコミュニケーションがとれた
3	他の保護者の様々な考えを知ることができた(共感・気づき)	20	子どもへの愛情が高揚した
4	他の家庭の状況を知ることができた	21	現状を把握できた
5	保護者の対応の仕方や取り組み方を学ぶことができた	22	アイデアを共有できた
6	防災意識を高めるきっかけができた	23	楽しく学習できた
7	保護者同士の交流ができた	24	学校行事を把握した
8	学校で教えている内容を知ることができた	25	知識の蓄積があった
9	学校やクラスの様子、学校での子どもの様子を知ることができた	26	あいさつができない理由を考察できた
10	子どもの個人差を認識した	27	中学校生活への備えを把握できた
11	教材やテスト結果の確認方法の改善提案ができた	28	保護者の不適切な子どもへの接し方を学ぶことができた
12	習い事の利点を認識した	29	保護者の精神面での安定や安心につながった
13	保護者同士の共感や気づきがあった	30	参考文献や参考事例を知ることができた
14	実践可能な様々な方法を学べた	31	精神的な支援の必要性を確認した
15	改善できない実態を把握した	32	学級懇談会の意義を確認できた
16	意識改善の動機付けができた	33	防災頭巾づくりの講習をして製作常備できた
17	他の保護者の取り組みを知った	34	文化祭の出し物について反省や要望ができた

● 中学校

番号	学級懇談会の成果	番号	学級懇談会の成果
1	課題を認識して共有することができた	8	問題を知り、親の対応の必要性を学べた
2	他の家庭の状況を知ることができた	9	親の意識高揚した
3	保護者の対応の仕方や取り組み方を学ぶことができた	10	課題の確認できた
4	他の家庭での事例・保護者の対応や取り組みを知ることができた	11	課題を抽出できた
5	学校やクラスの様子、学校での子どもの様子を知ることができた	12	皆、同じようなことを問題や課題と感じていることを認識した
6	他の保護者の様々な考えを知ることができた(共感・気づき)	13	親の役割を認識した
7	親が研鑽する必要性を学べた	14	先生に要望ができた

(6) 学級懇談会の課題

番号	学級懇談会の課題	番号	学級懇談会の課題
1	出席者数が少ない	5	話してもらうことだけで終わってしまう(話が深まらない・まとまらない)
2	少人数のクラスでは開催がしづらい	6	先生との温度差があり、話題の設定が難しい
3	連絡事項と担任の先生からのお話のみになってしまう	7	開催日に行事が詰め込まれて、学級懇談会に費やせる時間が短い
4	自己紹介や説明だけで終わってしまう	8	学年集会、進路講話で保護者が帰ってしまう